

# 2021年7月19日に和歌山県で実施した寄鯨調査事業について(Y21-002)

2021年8月27日

指定鯨類科学調査法人/一般財団法人 日本鯨類研究所

一般社団法人 日本水族館協会

## 1. 調査の概要

2021年7月18日(日)、ドルフィンリゾートが太地町大字森浦字本浦に漂着した鯨体を発見。鯨体はその後自然離岸した。付近にイルカの飼育施設があり、これらへの汚染及び破損防止のためドルフィンリゾートが鯨体を移動し、付近の防波堤に鯨体を係留した。

7月19日(月)に和歌山県農林水産部水産局からの依頼により、寄鯨調査事業として調査を実施することとなった。同日、下記の調査団が太地に赴き、太地町が鯨体を係留地から太地町旧市場跡に移動後、調査団が鯨体調査を実施した。調査終了後は、産業廃棄物として処理した。

## 2. 調査員構成(下線は総括調査員)

日本鯨類研究所	<u>田村</u>
太地町立くじら博物館	稲森・中江・富田・渡辺・荻原・平松
ドルフィンリゾート	石川

## 3. 当該鯨の情報(Y21-002)

鯨種名	ミンククジラ(形態学的、DNA鑑定により確定)
体長	6.02メートル
性別	雄

## 4. 採集標本一覧

- ・水晶体(左右)
- ・精巢(左右)
- ・鼓室骨、グローブフィンガー(左のみ:耳垢栓は形成不良)
- ・脂皮(背鰭直下中央)
- ・その他

5. 調査の様子（写真）



写真1. 7月18日 太地町森浦湾内にて係留中の鯨



写真2. 7月19日 係留場所から太地町旧市場に移動、調査

本件に関する問い合わせは、  
(一財) [日本鯨類研究所](http://www.yorikujira.jp) 田村 (090-3216-4594 ; [yorikujira@i-cr.jp](mailto:yorikujira@i-cr.jp))  
または、(一社)日本水族館協会 扶間 (080-8831-4010) まで